

ハートフル オートスライドドア（2連引込） 《扉施工用》

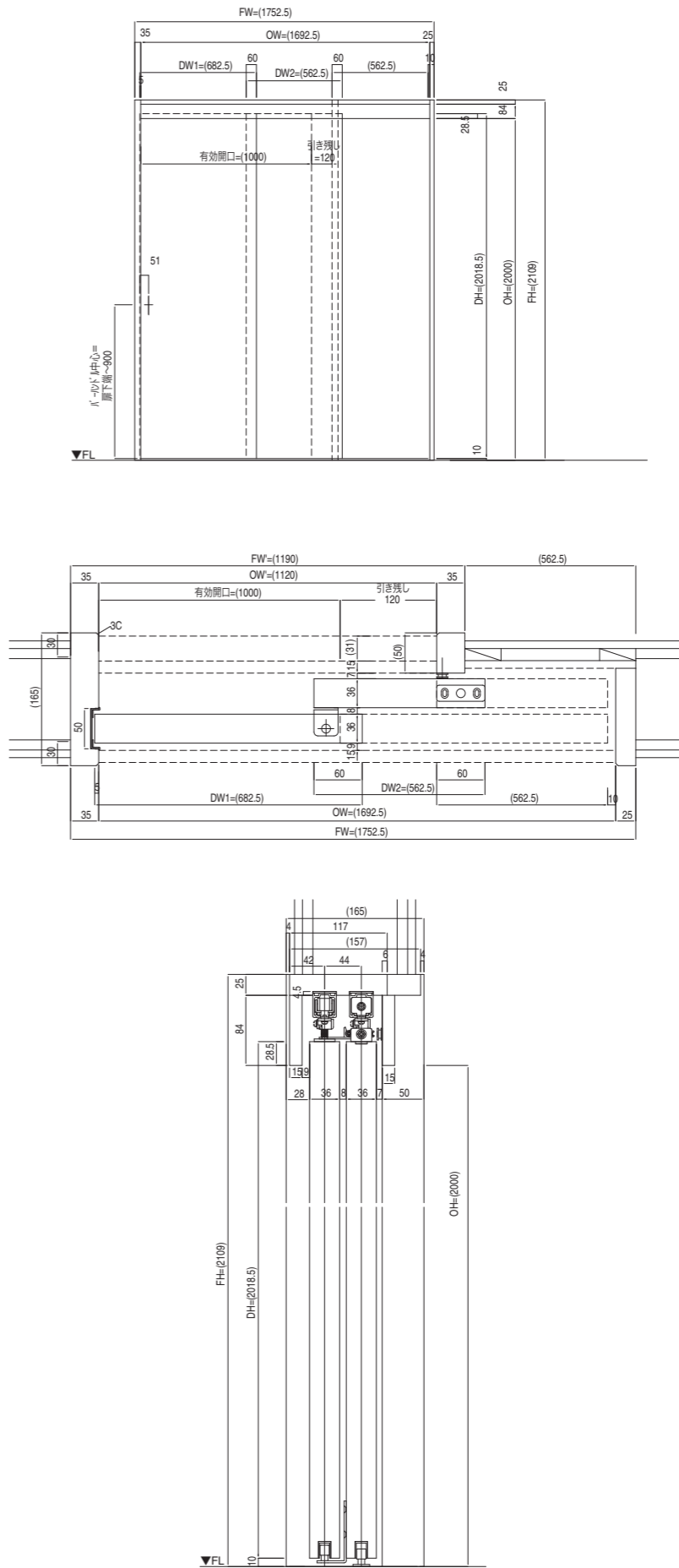
このたびは、ABE KOGYO製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。

⚠ 施工にあたってのご注意

- この施工説明書をよくお読みになり、正しく取付けてください。誤った取付けをしますと、人身事故や家財の損害が発生する恐れがあります。
- 商品に破損や異常がないか、付属品の不足はないかをご確認ください。万一商品に破損や異常があった場合、また付属品の不備があった場合は、販売店または阿部興業株式会社までご連絡ください。
- 照明灯などの熱により、表面化粧が冒される場合があるので、熱源は1m以上離して作業してください。

扉 梱 包			
オートスライド2連扉		ワイヤーセット／ワイヤーリング	
ハンドル		戸尻用戸当り	 ※ビス付
		L型ガイドローラー	 ※ビス付
		床付ガイド	 ※ビス付

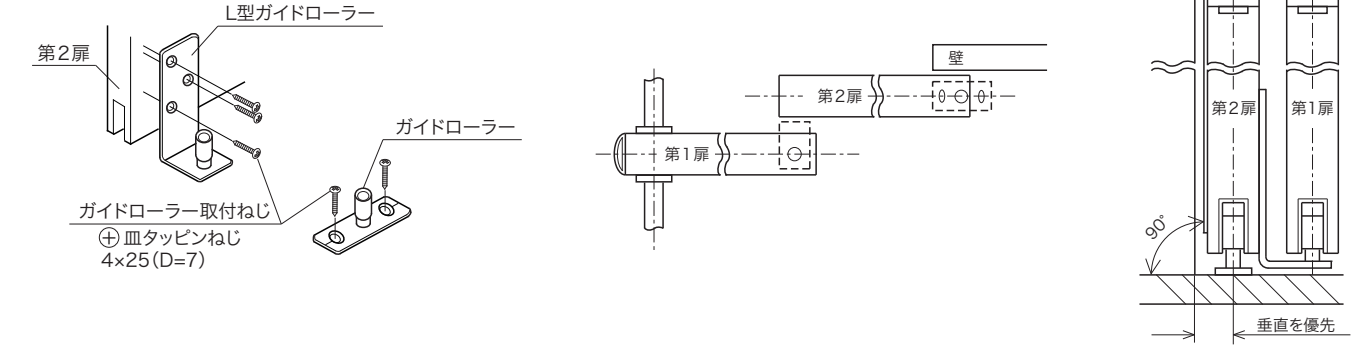
納まり図



1. 扉部品の取付け

《ガイドローラーの取付け》

①図のように扉が垂直になるようにガイドローラーを取り付けます。

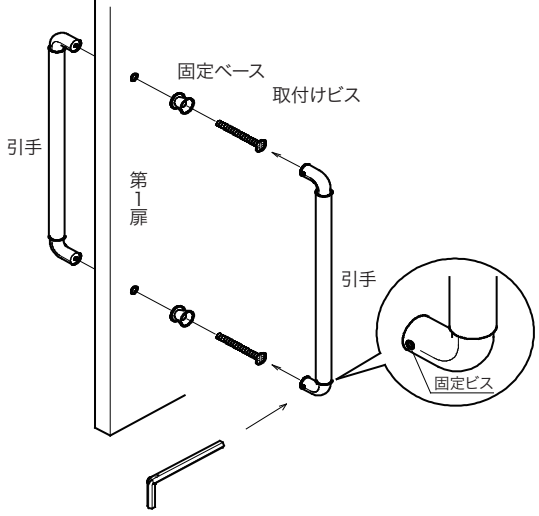


《ハンドルの取付け》

- ①第1扉にハンドル引手を取り付けます。
- ②取付ビスを固定ベースに挿入し、扉のリード穴から片側の引手をビス止めしてください。
- ③もう片方の引手を固定ベースにはめ込み、引手の側面にある固定ビスを回して固定してください。

- ◆ハンドル引手
- ◆固定ベース
- ◆引手取付ビス

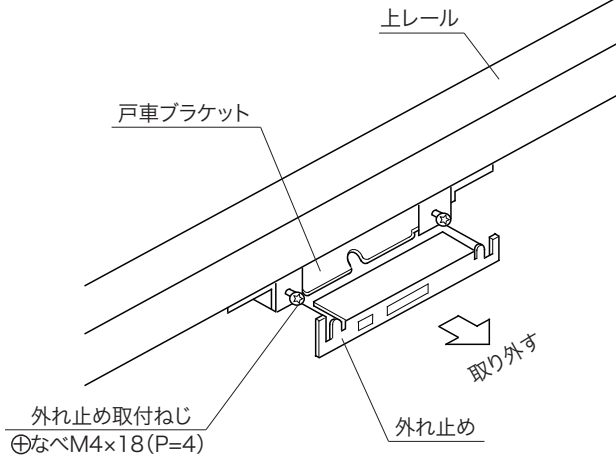
※鎌鉋などを取り付ける場合は、各部品に添付されている説明書をご覧ください。



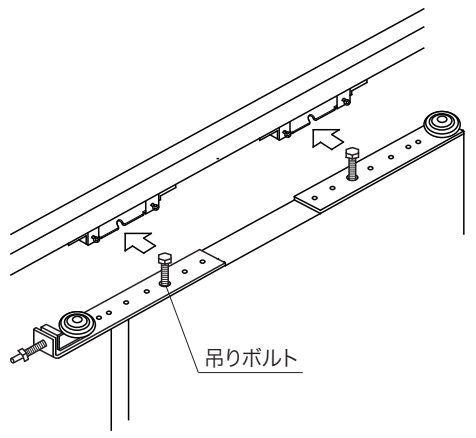
2. 扉の吊込み

注意 レール内や戸車ブラケットにゴミが付着していると、走行音や振動の原因となります。拭取り、清掃を行ってください。

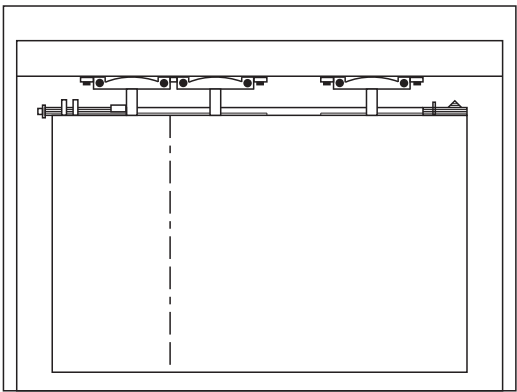
①戸車ブラケットから外れ止めを外します。



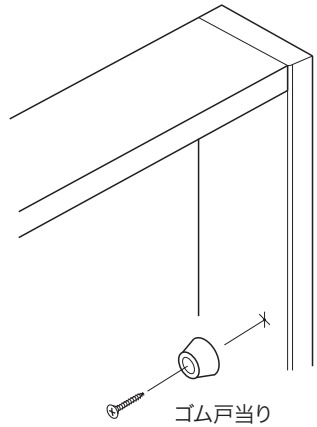
②レールの戸車ブラケットU溝に、扉の取付けた吊ボルトを引っ掛けて吊り込みます。



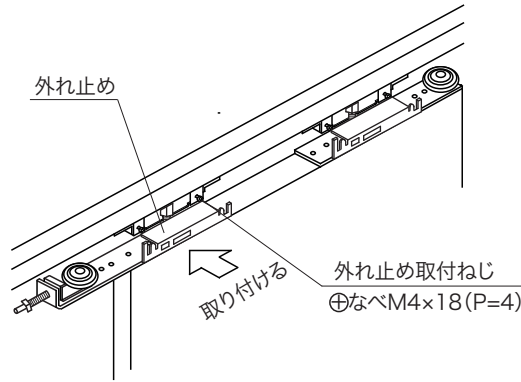
③扉を押さえながら吊ボルトを回し、縦枠と扉縦框面を垂直平行にし、下部チリを調整します。



④戸尻側縦枠の任意の位置に、扉に当たるよう戸当りを取り付けてください。



⑤調整後、外れ止めを取り付け、扉を開閉して作動確認を行います。

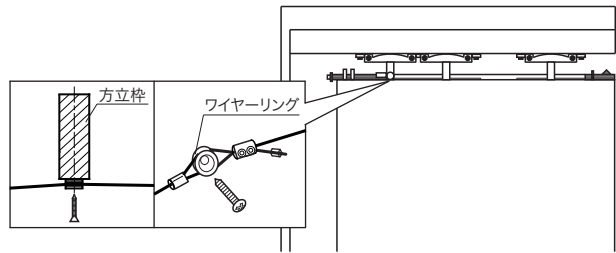


3. 機能部品の取付け

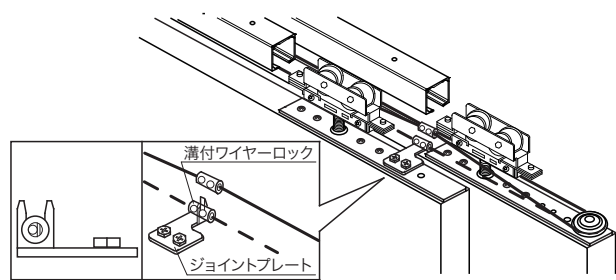
《ワイヤーの接続》

①方立枠の扉側木口の中心に、ワイヤーリングを取付ねじで取り付けます。

※ワイヤーが水平になるように取り付けてください。

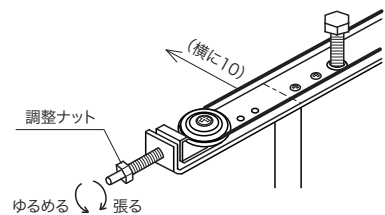


②第1扉と第2扉をずらした状態で、溝付ワイヤーロックの溝部をジョイントプレートの切り欠きの奥まではめ込みます（パチンと音がするまで）。

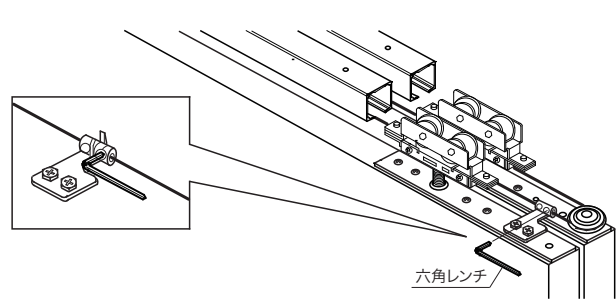


③必要に応じて調整ナットでワイヤーの張りを調整してください。

※調整は扉を引き込み、戸当りに当てた状態で行ってください。ワイヤーの張りは10mm広がる程度です。

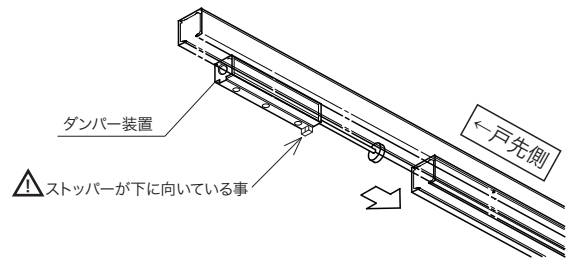


④第1扉と第2扉を戸尻を揃えて**全開状態**にした後、溝付ワイヤーロックのねじを六角レンチで強く締めます。

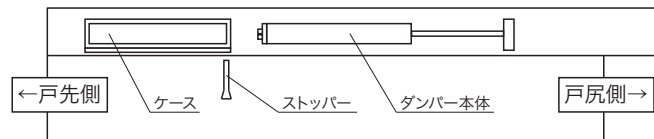


《ダンパー装置の取付け》

①第2扉用レールの戸先端部からダンパー装置を入れます。



②ストッパーを外し、ケースからダンパー本体を取り出します。

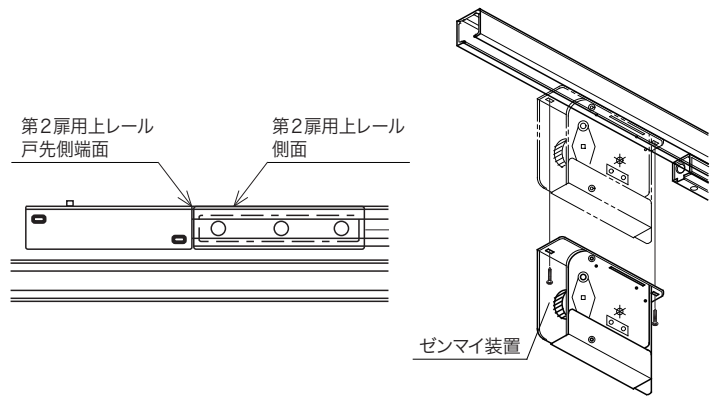


③ケースをレールのガイド穴に取付ねじで固定します。ダンパー本体をケースへ戻し、ストッパーを組合音がするまで挿し込みます。

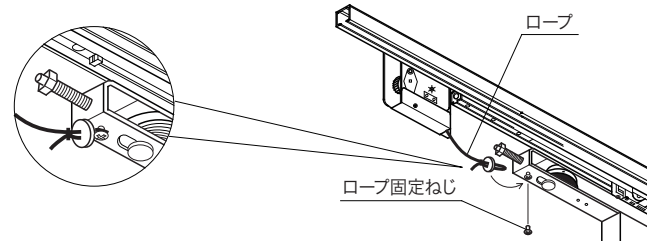
注意 ブレーキの強弱調整はありません。

《ゼンマイ装置の取付け》

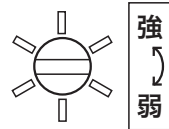
①上枠の第2扉用レール用溝にゼンマイ装置を取付ねじで固定します。



②ロープに取付ねじを通し、固定します。



※ゼンマイ装置の中心軸を回転させることで、扉を閉める強さの調整を行うことができます。

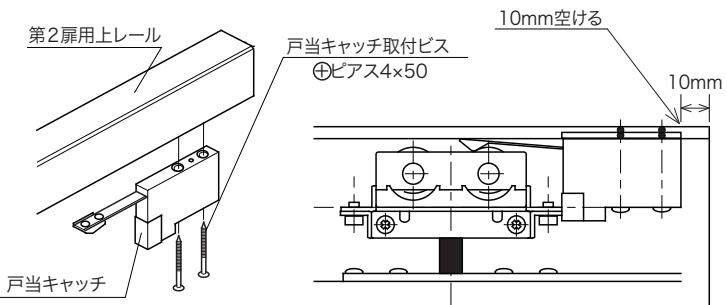


- ・扉が閉まりきらない
- ・扉の開閉スピードを遅くしたい

⚠ 強弱共に、2回転以上させないでください。無理に軸を回すと故障の原因になります。

《戸当キャッチの取付け》

①上レール戸尻側端面から10mm空けたところに戸当キャッチを取付ビスで取り付けます。



施工終了後の確認

施工が完了しましたら、下記の点について確認してください。

- ◆すべての部品が取付けられているか、また間違った取付けがされていないか確認してください。
- ◆取付けネジが所定の位置に取付けられているか確認してください。
- ◆ネジのゆるみや枠のガタツキがないか確認してください。
- ◆ドア本体の開閉がスムーズに行えるか、施工上の不具合がないか再度確認してください。

※取付けが完了しましたら、扉が他の現場工事によって破損しないように「養生マット」をご利用ください。
※ダンボールはリサイクル品です。地球環境保護のため、回収業者に引き取っていただくようご協力をお願いいたします。

＜お手入れ方法＞

- お手入れは、うすめた中性洗剤で汚れをおとし、乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。
- シンナーなどの溶剤や強い洗剤を使用しないでください。
- ペンキ・グリース・油・パテなどが付着した場合は、速やかに拭き取ってください。